

SS-069 バックアップ電源ユニット 取扱説明書

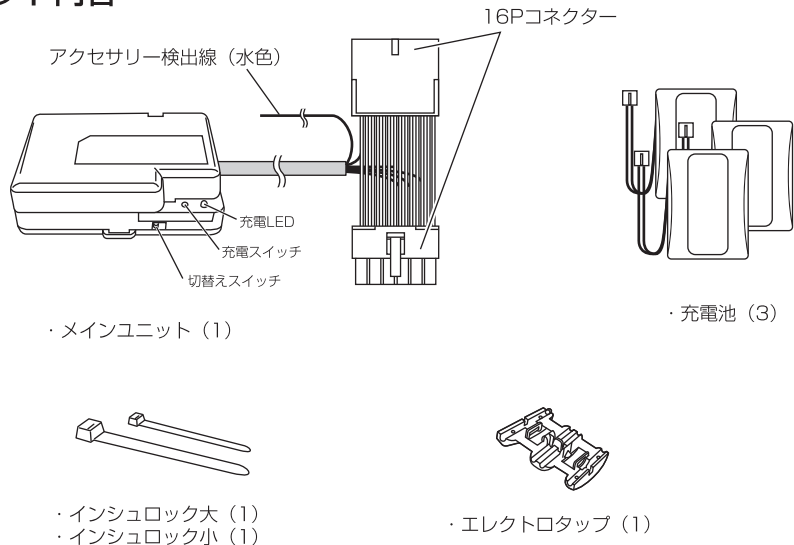
商品説明

- ・ボンネットを開けられて車輛のバッテリーを外された時に警報を鳴らします。(アンサーバックタイプであればリモコンへお知らせします。) 警報後もバックアップ電源ユニット内蔵の充電電池で充電がなくなるまで監視状態を続けます。
- ・エンジン始動中にバックアップ電源ユニットの充電電池に充電を行うので車輛のバッテリー上がりの心配はありません。又あまり車に乗らない方でもバックアップ電源ユニットがバッテリーの容量を自動で確認して数週間に一度、短い時間充電を行いますので安心です。

注意

- ・対応機種のみ取付け可能です。その他には使用しないで下さい。※対応は最新適合表で確認して下さい。
- ・プラスドライバー、ニッパー、スパナ又はボックスレンチ等、取付け時に工具が必要になる場合があります。
- ・取付けをするセキュリティにより警報の内容は異なります。
- ・ホーン配線がプラススイッチ方式で配線がしてある場合は配線を外すか設定をOFFにして下さい。ホーン設定がしてある場合、バックアップ電源ユニット内蔵の充電電池容量がなくなり作動しません。またマイナススイッチ方式の場合でも車輛バッテリーが外れている為、警報を行いません。
- ・車輛バッテリーが外れてバックアップ電源ユニット内蔵の充電電池で監視状態の時はセキュリティの車輛バッテリーから電源をもらっているセンサー(カーテシセンサー等)は作動しません。
- ・充電電池はニッケル水素充電電池を使用し充電を繰り返して使用しますので電池寿命があります。定期的に点検をして下さい。
- ・付属充電電池を接続する時、交換する時は必ず16Pコネクターを外した状態で、切替えスイッチをOFFにして行って下さい。
- ・フル充電でバックアップ電源ユニットの動作時間(監視状態)は取付けを行うセキュリティの商品や警報状態によって異なります。

セット内容

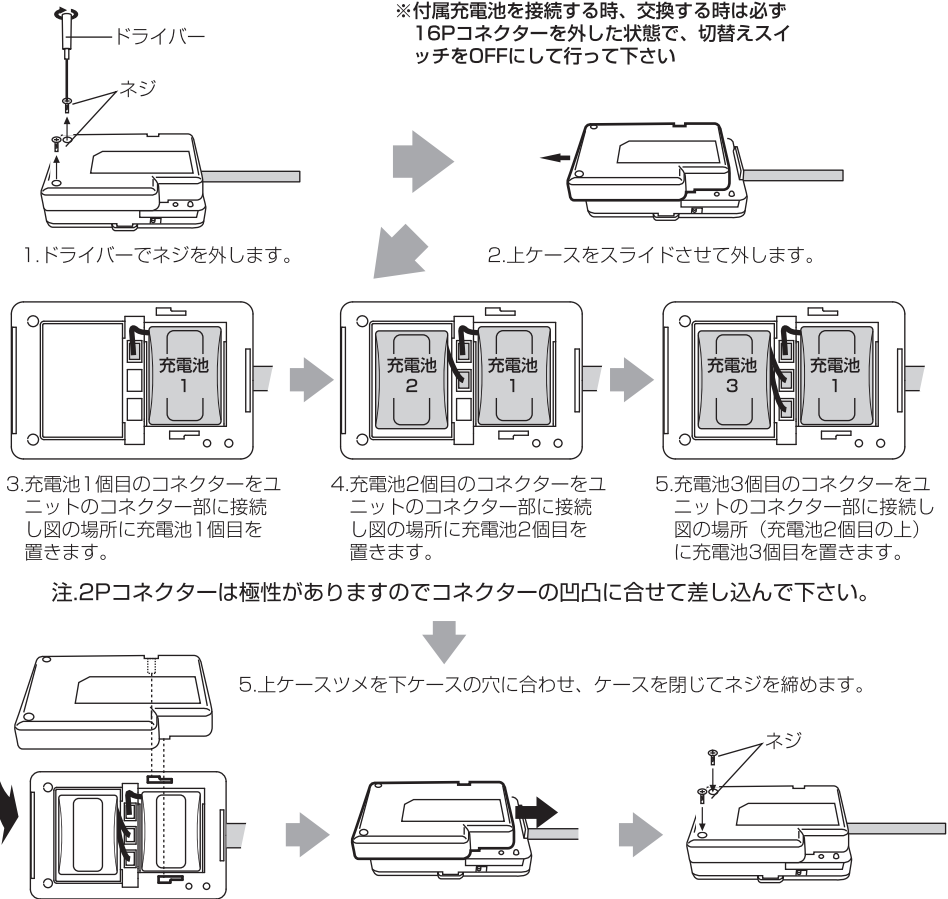


※イラストはイメージであり、実際の商品とは異なる場合があります。

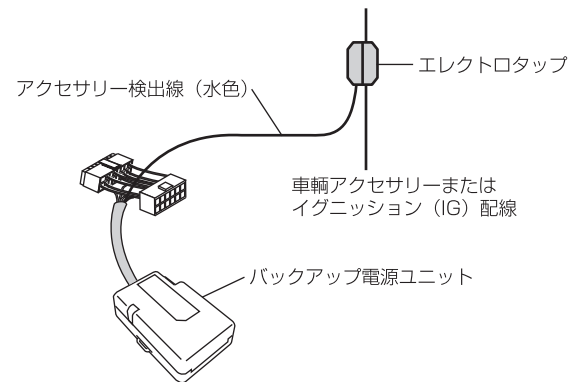
取付け/接続方法

※取付けを行うとセキュリティ本体の設定がリセットされますので再度設定が必要になります。

1 カバーを外し充電電池を入れます。

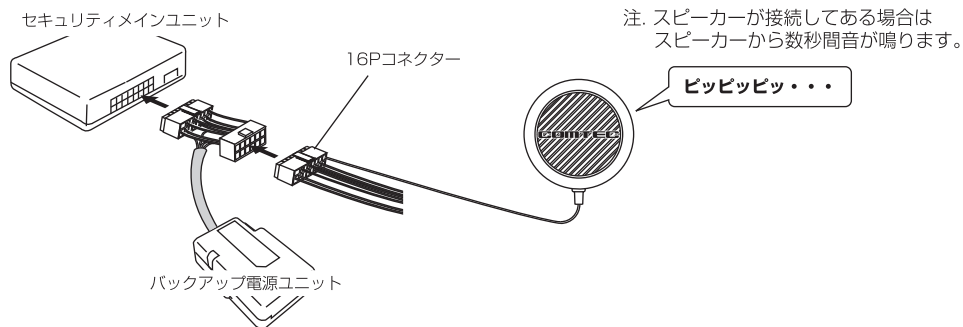


2 アクセサリ検出線を配線します。鍵がOFFの時に0V、ACCまたはON (IG) の時に12Vになる配線に接続します。

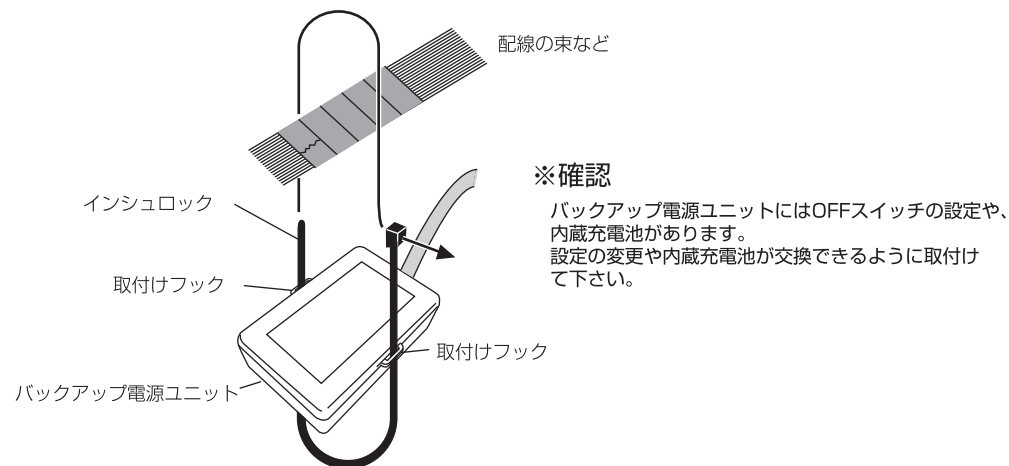


注意!
エンジン停止(鍵がOFF)状態で電圧が12Vある場所にアクセサリ検出線を配線すると車輛バッテリーが上がる可能性がありますので配線をしないで下さい。

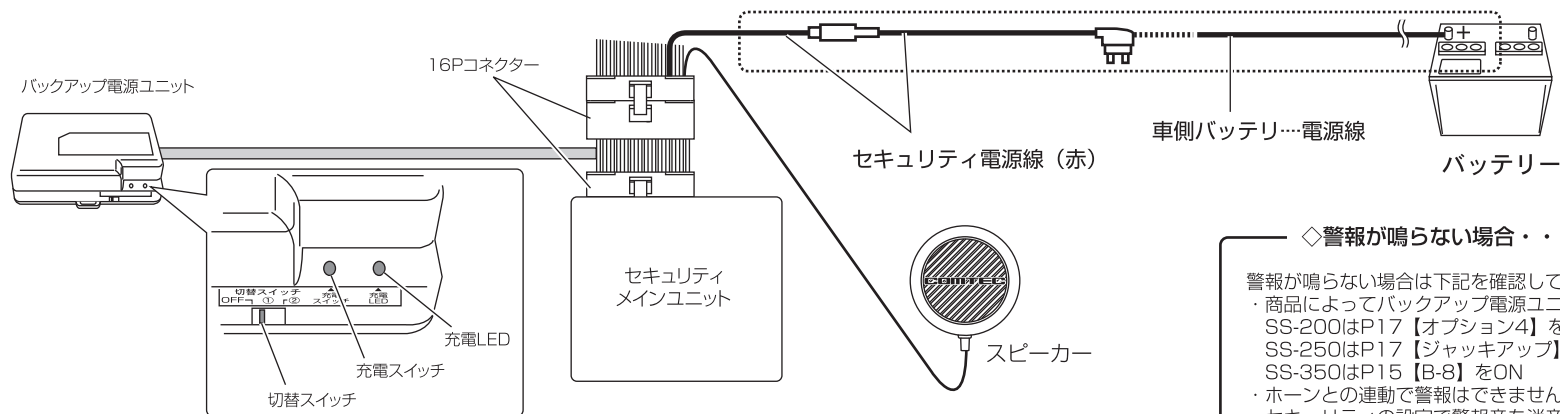
- 3** セキュリティメインユニットと16Pコネクターの間にバックアップ電源ユニットのハーネスを下記図のように割り込ませます。



- 5** インシュロックをユニット両側の取付けフックを使用してバックアップ電源ユニットを固定します。



- 4** 動作確認をします。



- 切替スイッチを設定します。
セキュリティSS-200/250/300使用時は ① それ以外の機種は ② に切替スイッチを設定します。
- 充電スイッチを押します。
急速充電が始まり充電LEDが点灯してから約5分後、充電LEDが消灯し充電が完了します。
- バックアップ電源ユニットで警報するようにセキュリティの設定をONにします。※設定は右側【警報が鳴らない場合・・・】を参照
- セキュリティを起動させて、キャンセルタイマー終了後（監視状態）、車輛のバッテリープラス側の配線を外すかセキュリティの電源線を外します。
※上記図の.....部分を外して下さい。その時車輛バッテリー電源線側を外すと車輛の電気系が全てリセットされる場合があります。
また外したバッテリープラス配線は車輛のボディ等に接触しないように注意して下さい。
- 警報が鳴り、アンサーバックリモコンの場合はリモコンにお知らせします。また警報後、充電池の充電が続く限り監視モードを行います。
ただし、車輛バッテリーを利用するセンサー（カーテシセンサー等）やホーン警告機能はバックアップ電源ユニットのみでは作動しません。
- セキュリティをストップし動作確認を終了します。

◇充電LED

LEDの光り方によりバックアップ電源ユニットの状態が確認できます。
点灯・・・充電中です。※取付直後は最大2日間、満充電になるまで充電を行います。
点滅・・・作動中です。車輛バッテリーが外されたり、車輛バッテリー電圧がなんらかの原因で遮断された状態です。警報を行います。
消灯・・・待機中です。充電を完了している状態です。

◇警報が鳴らない場合・・・

警報が鳴らない場合は下記を確認して下さい。※警報を行う時は充電LEDが点滅します。

- 商品によってバックアップ電源ユニットのON/OFF設定があります。
SS-200はP17【オプション4】をON
SS-250はP17【ジャッキアップ】をON
SS-350はP15【B-8】をON
- ホーンとの連動で警報はできません。ホーン配線を外すか、設定をOFFにして下さい。
- セキュリティの設定で警報音を消音にした場合、警報は行いません。
- メインユニット側のコネクターを外しても警報は鳴りません。
- 動作確認の為の外す電源線が間違っている場合（4-3）があります。充電LEDの点滅を確認して下さい。